

水道管の凍結にご注意を!!

寒い日が続くと、水道管が凍結しやすくなります。水道管が凍結すると水が出なくなるだけでなく、破損事故も起こりやすくなり、修理に高い費用がかかることがあります。水道管も冬支度をして、寒さから守ってください。



ぬるま湯○
熱湯×



■ 水道管が凍結しやすい場所

▽ 風当たりの強い屋外 ▽ 北向きで日陰 ▽ 管がむき出しになっているところ

■ 凍結防止の仕方

露出している水道管や蛇口に、保温材などを巻き付けます。保温材として使える身近なものには毛布や布があります。保温材の上にビニールなどを巻いてぬれないようにしてください。

■ 凍結してしまった場合

自然に溶けるのを待つか、タオルや布をかぶせて上からぬるま湯をゆっくりかけて溶かしてください。急に熱湯をかけると、水道管や蛇口が破裂する場合があります。

■ 水道管が破裂したら

水道メーターボックス内にある止水栓を閉め、阿久比町上水道指定給水装置工事業者に連絡し、修理を依頼してください。止水栓が分からない場合は、タオルやビニールテープなどを巻き付けるなどの応急処置をしてから業者に連絡してください。修理は有料です。

■ 問い合わせ先 上下水道課上水工務係 ☎(48) 1111(内1220・1221)



▲ 阿久比町
上水道指定給水
装置工事事業者名簿

お願い 宅内の水道管漏水防止のため、時々水道メーターを確認してください。



町民の皆さんの話題やニュースを紹介

AGUI WATCHING



10/20
(水)

町内小中学生へマスクを寄付

株式会社中京医薬品から町内小中学生へマスク3,500枚をご寄付いただきました。代表取締役社長の米津秀二さんは、「新型コロナウイルス感染症が拡大・縮小を繰り返す中、マスクは自分の身を守るために役立つ。ワクチン接種ができない子どもたちを少しでも感染から守りたいと思い寄付させていただいた」と思いを語りました。



▲ 寄付していただいたマスク

10/16
(土)



▲ かさ袋ロケットを作る参加者

工夫して作り、楽しく遊びました！

南部小学校体育館で、移動児童館「作って遊ぼう～かさ袋ロケットと空気砲～」が開催されました。参加者は、傘袋を膨らませて画用紙の羽根を付けたロケットを作ったり、段ボールを切り抜いて空気砲を作ったりして、児童館の企画を楽しみました。参加した児童は「傘袋ロケットが楽しかった。羽根の角度を変えるといろいろな飛び方をするのが分かって面白かった」と笑顔で語りました。